

**令和6年度
学校推薦型選抜【県内枠】**

**社会福祉学科
レポート**

問題・出題の意図・採点評価基準

令和5年11月18日

高知県立大学

問 日本では、性的マイノリティ^{注1}であることにより、悩みを抱えたり偏見や差別に苦しんだりしている人がいます。一方、日本ではG7^{注2}の中で、性的マイノリティへの差別をなくすための法律の整備が遅れています。①こうした問題の背景にはどのようなことがあるのでしょうか。②今後、こうした問題の解決に向けてどのように取り組んでいけばよいのでしょうか。①および②について、あなたの考えを合計400字程度で述べてください。

(配点50点)

注1：性のあり方(性的指向・性自認等)が社会の多数派と異なる人々の総称。これに含まれるレズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、クエスチョニング等の頭文字からLGBTQとも表現される。

注2：G7サミット(主要国首脳会議)に参加するフランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ、および欧州連合(EU)を指す。

<出題の意図>

社会福祉に関連する基礎的な問題や現代の社会問題を理解し、その解決に向けた方策や方法を論理的に提示できるかをみる。その際に、生活者としての個々の立場や、組織・地域からの側面、政策的な観点などから深め、多面的に考察できるかをみる。

<採点評価基準>

社会福祉学科で学ぶ上で必要な知識・思考力・表現力等を総合的に評価する。